

文教 福祉

発注になるのではないかと、北谷小、南中の耐震補強と大規模改修工事の総額は12億9千299万円を計上した。耐震補強工事は夏休み中に工事が集中すると考えられる。契約手続きを早め、入札参加者を多くしたいとのこと。

第5号議案 条例改正までの経過及び審議会に費やした時間、議論の内容は、に対し、おあしす運営協議会では現在まで5回、指定管理者制度導入について取り上げている。図書館協議会は、毎年2回開催し、運営に対する意見交換を行うっており、今年度は1回目に指定管理者への移行について、2回目の2月には条例改正について意見をいただいているとのこと。今回の条例改正は時期尚早ではないかと、に対し、図書館資料費も減額しているが、導入後は増額しているが、導入後は増額しているが、9月議会において、指定管理事業者の上程を予定しているとのこと。討論なし。採決の結果、賛成多数で可決。

第12号議案 小・中学校の耐震補強工事は全国一斉の工事

第三保育所管理運営委託料の増と民間保育園分の保育委託料の減には因果関係があるのか、に対し、第三保育所の管理委託料の増は、当初より0歳児の受け入れが増えたことによるとのこと。討論なし。採決の結果、賛成全員で可決。

第19号議案 学校施設整備事業の委託料の内容は、に対し、三輪野江小学校の耐震診断調査、耐震補強と大規模改修設計の業務委託である。体育施設管理運営事業では、屋外プールの工事はいつから始まるのか。また、補助金などは使えなかったのかに対し、電子入札で業者が決定し、1億4千280万円の契約額である。工期は2月27日から6月30日まで、7月第三週土曜日に間に合うように設定している。補助金は該当するもの

常任 審査

3月6日・9日に総務水道と
3月10日・11日に建設生活
委員会での主な審査内容を



南中学校

がない。学校給食調理事業の吉川産の米粉パンの予算については、食材の生産、加工、消費までの工程を学べるほか、吉川の米からパンが出来るという新たな視点での食育指導が出来るとのこと。食育推進計画策定の検討内容、課題はとの問いに対し、協議のポイントは、地産地消などの産業振興による地域の活性化や、子育て支援などの視点などを想定している。障害福祉費では、重度心身障害者医療給付費や日常生活用具給付費が増えている要因に対し、重度心身障害者医療給付費は吉川市の人口も伸びているが、比例して障害者数も伸びている。生活保護事業の人数や状

況は、に対し、平成21年2月時点で182人。受給者のうち82人が65歳以上の高齢者であり、医療を必要とする人が増えている。生活保護は国の委託業務であるため、国の方針通り全国一律の処理をしているとのこと。討論なし。採決の結果、賛成多数で可決。

願っている。市民要望はJRの技術基準の関係で反映は困難。採決の結果、賛成全員で可決。

第19号議案 DV相談の現状は、に対し、配偶者支援センターを市民参加推進室内に設置し相談員を配置する。DV相談の割合は、女性総合相談の19年度26%、20年度17%。

また、市街化調整区域の転用は、に対し、転用の前に除外の申請手続きがあり、1年かけて関係機関の審査をし、認められた案件のみ転用の許可申請が可能。

また、定額給付金支給に合わせプレミアム商品券の発行はに対し、予定はないがラッピーカード会へ補助し個店強化を図る。

また、耐震診断補助金については、5件を見込んでいる。耐震改修は、今後検討が必要。

また、吉川新駅設置計画負担金の内訳と県の面積見直し意見の理由は、に対し、概略詳細設計の負担金で、県の意見は農林協議に基づくものと考えられる。採決の結果、賛成多数で可決。